

あさのだより

令和元年 7 月 1 日発行
第 231 号

～応援します、あなたの一歩。サポートします、あなたの力。～

社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会
北九州市立 浅野社会復帰センター発行・編集
ホームページアドレス <http://k-seishin.jp>
Eメールアドレス information@k-seishin.jp



社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会は、精神障がい・発達障がいの方の
「働きたい」、「生活を充実させたい」という気持ちを応援しています！

！法人内事業空き状況速報！（令和元年 6 月末時点）

事業所	事業	空き状況 (○：空き有り、×：空き無し)
浅野社会復帰センター	就労移行支援事業	○
	就労継続支援B型事業	○
	あさのホーム	要問合せ
	地域活動支援センター「ひこうき雲」	随時見学受付中！
ジョブサポートセンター黒崎	就労移行支援事業	○
ジョブサポートセンター八幡	就労移行支援事業	○
	自立訓練（生活訓練）事業	○

見学・体験利用は随時受け付けています！各事業所の事業内容・連絡先・所在地は 6 面へ！

!! 今年度就職者数：7 名 !!（平成 31 年 4 月～令和元年 6 月末時点）

🏠 炊き立て情報局 vol.12 ～障がい者手帳割引・交通編～ 🏠

～ほかほか HOT な情報をすぐにお届け!!～

今回は、前回に引き続き手帳により割引になる交通機関を取り上げるッチ！

第 2 回目は、「筑豊電気鉄道」の割引について紹介するッチ。手帳を持ってる人は活用するッチ！



種 別	身体・知的障がい者（第1種） 精神障がい者（第1級）				身体・知的障がい者（第2種） 精神障がい者（第2級・第3級）			
	大人（12歳以上）		小児（12歳未満）		大人（12歳以上）		小児（12歳未満）	
	本人	介護者	本人	介護者	本人	介護者	本人	介護者
現金、普通乗車券								
IC カード	5 割引	5 割引	5 割引	5 割引	5 割引	×	5 割引	×
定期券 (通勤・通学)	5 割引	通勤定期券の 5 割引	×	通勤定期券の 5 割引	×	×	×	通勤定期券の 5 割引

【筑豊電気鉄道のご案内】

- ・介護者の方は、お 1 人さまのみ割引適用となります。
- ・「手帳」をお持ちのお客さまと同伴する介護者の乗車券類をご購入される場合は、「手帳」をお持ちのお客さまと同一区間・期間に限ります。
- ・小児定期乗車券に対する割引は、ございません。
- ・介護者の方が通学定期券の資格をお持ちの場合でも、通勤定期券の発売となります。
- ・ご旅行中は、「身体障がい者手帳」・「療育手帳」・「精神障がい者保健福祉手帳」のいずれかをご携帯ください。
- ・IC カード、普通券、現金の場合は、計算上生じた 10 円未満の端数は 10 円単位に切り上げます。

4 面：グループワーク（JSC 黒崎）

5 面：ソフトバレー大会（JSC 八幡）

6 面：事業所所在地・法人理念・あとがき

目次 1 面：事業所空き状況

2 面：ジャンボタニシ

駆除作戦（浅野社会復帰センター）

3 面：ひこうき雲行事予定

浅野社会復帰センター

～ 響灘ビオトープ『ジャンボタニシ駆除作戦！！』 ～

浅野社会復帰センターでは、6月22日（土）に若松区の響灘ビオトープ内の池にて、株式会社ブリヂストン「北九州工場」の社員の方々と一緒に社会環境活動の一環として、響灘ビオトープ『ジャンボタニシ駆除作戦』に職員1名、利用者4名の計5名で参加してきました(^)/全体の総参加者は75名にも及んだそうです。

ジャンボタニシとは…
外来種であり、生態系を壊す生物です



今回、全体の捕獲重量は約40kg。
浅野チームの捕獲量は2700gでした！

～実際に参加した人の声～

- 背中がかわいい
- ジャンボタニシ、バッタ、オタマジャクシも
元気でした♪
- 当日は、曇っていたので過ごしやすかったです



株式会社ブリヂストン×**響灘ビオトープ**×**浅野社会復帰センター**合同イベントになりました！

2014年より年に2回実施されています。次回は9月に実施される予定です！

興味のある方は是非、参加されてみてはどうですか？

自然が好きな人、汚れることが平気な人にとっては素敵なイベントになると思いますよ(*'ω'*)

浅野社会復帰センター 事業案内

【就労移行支援事業・就労継続支援B型事業】

一般企業への就職を希望する精神障がい者の方を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行います。

【地域活動支援センター 「ひこうき雲」】

メンバーはオープンスペースの利用ができ、日中活動を中心とした各プログラムへの参加ができます。原則として北九州市にお住まいで、精神科医療機関を利用されている方を対象としています。



地域活動支援センター「ひこうき雲」 7 月行事予定表



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
					①散歩の会 (13:00 集合)	閉館日
7	8	9	10	11	12	13
閉館日			②街美化 (9:30 集合)		③夕食会 (16:30 集合)	閉館日
14	15	16	17	18	19	20
閉館日	閉館日		④茶話会 (13:30 集合)		⑤外食会 (12:15 集合)	閉館日
21	22	23	24	25	26	27
閉館日					⑥夕食会 (16:30 集合)	閉館日
28	29	30	31	8/1	8/2	8/3
閉館日			⑦卓球大会 (13:00 集合)			閉館日

①5日（金）は、散歩の会を行います。今月は「関門トンネル人道」へ行く予定です。13:00 迄に 2 階ひこうき雲に集合して下さい。詳しくは、右記までお問合せ下さい。TEL:093-513-2570

②10日（水）は、街美化活動に参加します。9:30 迄に 2 階ひこうき雲に集合して下さい。＊雨天中止

③12日（金）は、夕食会を行います。「豆腐とミンチのカレー風味丼」を予定しています。予約制です。参加費 300 円が必要です。夕食会開始時間は、16:30～17:00 を予定しています。

④17日（水）は、茶話会を行います。13:30 から始めます。来月の行事や日頃感じていること等を、皆様で意見交換しましょう。

⑤19日（金）は、外食会を行います。「お好み焼き いしん」に行く予定です。お食事代（実費）がかかります。参加希望の方は、12:15 迄に 2 階ひこうき雲に集合して下さい。

⑥26日（金）は、夕食会を行います。「酢豚」を予定しています。予約制です。参加費 500 円が必要です。夕食会開始時間は、16:30～17:00 を予定しています。

⑦31日（水）は、卓球大会を行います。参加希望の方は、13:00 迄に 2 階ひこうき雲に集合して下さい。

※自炊の会について、気軽に利用できるように時間帯と名称（自炊の会→夕食会）、回数（月に 1 回→月に 2 回）を変更しました。

『卓球フリー練習日のお知らせ』

行事の無い日の 13:30～15:00 で、浅野社会復帰センター2 階食堂にて卓球のフリー練習を行っています。関心をお持ちの方は、気軽にご参加下さい。尚、卓球を行っている時間、ひこうき雲は閉館してます。



【7 月の実施予定日】

1 日（月）、2 日（火）、3 日（水）、4 日（木）、8 日（月）、9 日（火）、10 日（水）、11 日（木）、16 日（火）、18 日（木）、22 日（月）、23 日（火）、24 日（水）、25 日（木）、29 日（月）、30 日（火）

*研修、その他事情等により、当日に中止にする場合もあります。

ジョブサポートセンター黒崎

グループワーク

ジョブサポートセンター黒崎では、



長く働き続けるためには、
適切なコミュニケーション、体調管理、基本的なビジネスマナー
を身につけることが大切！！

ということで、週 4 日グループワークや講座を行っています。

グループワークは全部で 3 種類！！

コミュニケーション：グループワーク、ゲーム、ロールプレイなどを通して、コミュニケーション能力を身につけるとともに、他者と関わる楽しさを知ってもらうことがテーマです。

ビジネススキル：仕事を円滑に進めるために、必要なビジネスマナーやスキルを身につけていきます。

セルフマネジメント：体調管理の方法を身につけるために、障がい特性の整理や季節ごとに気をつけなければならない病気の知識の取得、体力づくりのためのスポーツ活動、仕事とのメリハリをつける余暇活動を楽しむためのレクリエーションなどを行っています。



グループごとに選ぶ記事が全く 違い、個性の出る面白い新聞になりました！

その他にも、カードゲームや 2 分間スピーチなどを行い、話す・聴く・楽しむことを重点的にコミュニケーションの訓練を行いました。

まわし読み新聞

新聞を読み、気になった記事を切り抜いて、グループの中で発表し、壁新聞を作るワークです。



就労準備講座

6 月の水曜日は就労準備講座を行いました。

写真は会社に障害を伝えて働くこと、伝えなくて働くことのメリット・デメリットをメンバーの皆さんに意見を出し合いながらまとめてもらったものです。

その他には、ロールプレイで指示の受け方のワークを行いました。



セルフマネジメントでは、熱中症対策をテーマに行いました。また、スポーツ活動は卓球に、レク活動では、とばた菖蒲祭りに行ってきました。



プログラムは毎月変わりますので、お気軽にお問合せ下さい。

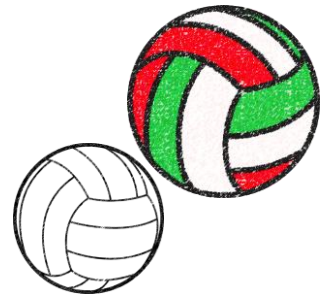
ジョブサポートセンター黒崎 事業案内

【就労移行支援事業】

一般企業への就職を希望する精神障がいの方を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行います。

ジョブサポートセンター八幡

バレーボール大会



福岡県久留米市にて、第19回全国障害者スポーツ大会バレーボール競技（精神の部）九州ブロック予選会が開催され、試合の応援に行ってきました。

同大会には北九州市代表チーム（「オールS.F.T」）のメンバーとして、ジョブサポートセンター八幡の利用者・OBの方が6名参加しました。

第一試合は優勝候補の福岡市代表チームと対戦しましたが、接戦の末、惜しくも敗退。

第二試合は交流試合として、沖縄県代表チームと対戦、見事勝利しました！

参加者の感想

九州大会では、私は補欠として参加しました。出場する機会は少しいましたが、レギュラーの皆さんに熱い声援を送りました。第一試合では、惜しくも数点差で負けてしまいましたが、次回へとつながる良い経験になりました。

P.N ばんだ

鹿児島代表、佐賀代表、博多がめにつ子さんが特に強いと思いました。

みていてとても楽しかったです。

P.N. キティ

フィールドで頑張る選手を見て、私も全力でバレーに取り組みたいと思いました。

P.N HG



ジョブサポートセンター八幡 事業案内

【就労移行支援事業】 一般企業への就職を希望する発達障がいの方を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の定着への支援を行います。

【自立訓練（生活訓練）事業】 発達障がいの方を対象に、働くための生活リズムや体調を整えることを目的とした日中活動や余暇活動を行います。

事業所 所在地一覧

北九州市立浅野社会復帰センター



【就労移行支援事業・就労継続支援B型事業】

一般企業への就職を希望する精神障がいの方を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行います。

【地域活動支援センター「ひこうき雲」】

日中活動を中心としたプログラムを行います。原則として北九州市にお住まいで、精神科医療機関を利用されている方を対象としています。

〒802-0001 小倉北区浅野2丁目16-38

TEL 093-531-3823(代表)/093-513-2570(ひこうき雲)

FAX 093-513-2571

・JR:小倉駅 北出口(新幹線側)より徒歩 10分

・バス:西鉄バス「砂津」「小倉駅バスセンター」より徒歩 10分

開館日 月曜日～金曜日(土日祝日、お盆、年末年始は休館)

お問合せ可能な時間帯 9:00～16:00

ジョブサポートセンター黒崎



【就労移行支援事業】

一般企業への就職を希望する精神障がいの方を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行います。

〒806-0033 八幡西区岡田町 2-14 八幡バプテスト教会 敷地内

TEL 093-616-8100 FAX 093-616-8113

・JR:黒崎駅 南出口より徒歩10分

・バス:西鉄バス「熊手四ツ角」より徒歩3分

開館日 月曜日～金曜日(土日祝日、お盆、年末年始は休館)

お問合せ可能な時間帯 9:00～16:00

ジョブサポートセンター八幡



【就労移行支援事業】

一般企業への就職を希望する発達障がいの方を対象に、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練、就職活動や就労後の職場定着への支援を行います。

【自立訓練(生活訓練)事業】

発達障がいの方を対象に、働くための生活リズムや体調を整えることを目的とした日中活動や余暇活動を行います。

〒805-0061 八幡東区西本町 2-2-1 さわびガーデンモール八幡三番街1・2階

TEL 093-616-0020 FAX 093-616-0024

・JR:八幡駅 出口より徒歩5分

・バス:西鉄バス「八幡駅入口第一」より徒歩 1分

開館日 月曜日～金曜日(土日祝日、お盆、年末年始は休館)

お問合せ可能な時間帯 9:00～16:00

社会福祉法人 北九州精神保健福祉事業協会

基本理念

障害があっても一人の人間として尊厳をもって住み慣れた地域で自立した生活ができるように、障害者本人とその家族・地域の方々と協働して支援し続けます。また、地域の社会資源の一員として市民の方々の福祉の向上に努めます。

基本方針

- (1) 一人一人の個性や主体性を尊重し自己決定を基本とした支援を行う。
- (2) 障害者が抱える問題を共に考え、解決を図る中で信頼関係を醸成し、自立意欲を育成する。
- (3) 家族や関係機関・地域住民との緊密な連携による総合的アプローチを行う。
- (4) 障害者に対する社会の理解を深めるため、あらゆる機会を通じて情報発信する。
- (5) 可能な限り情報を開示して、事業運営の透明性を確保する。
- (6) 専門職として自己研鑽に努める。

あとがき

先日ドイツ在住の高校時代の友人が帰省してきました。その友人は毎年この時期に帰ってきます。会うたびに近況や高校時代の楽しい思い出で話が盛り上がります。頻繁に連絡を取り合っていないのですが、一言二言話して気持ちが通じ合うのがいいですね。これからも大切にしていきたい親友です。

P.N きたろう坊ちゃん